

川口市立里中学校の生徒のみなさんへ

令和3年5月

川口市立里中学校長 荻上 晃司

新しい学年、学級での学校生活が始まり1ヵ月が経ちました。未だ新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、新しい生活様式での生活を余儀なくされ、思いっきり体を動かしたり、大きな声を出したり、友達と一緒に遊んだりなどできず、我慢の日々が続いています。

みなさんの中には、勉強や進路のこと、部活動のこと、友達や家族など人間関係のこと、不安や悩みを抱えている人もいることと思います。しかし、みなさんは決して一人ではありません。何かあったら誰でもいいので、相談してみませんか。誰かに状況を話すことで不安が和らぐこともあると思います。先生方や周りの大人は、みなさんの味方であり、少しでも支えになりたいと心から思っています。

**★一人で悩まず、抱え込まず、
家族や先生、友達などに
相談してください。**

**★勇気を出して声を
あげてください。**

**★周りで困っている
人に手を差し伸べて
ください。**

**★みなさんは、一人ひとり
大切な、かけがえのない
存在です。**